HITACHI **Inspire the Next**

日立パッケージエアコン ビル用マルチエアコン



新登場

充実のラインアップと省エネ化を実現 高い暖房性能と豊富な除霜機能で 快適性も向上

省エネルギー法 2015年度基準値クリア* グリーン購入法 基準値クリア※

※ 対象製品は冷房能力が50.4kW以下の空冷式冷房・暖房兼用型のもの。(組み合わせ機種は対象外)

RAS-AP280TN

寒さ知らず[冷暖同時型]も 新ラインアップ! (2023年1月発売予定)

最大1000型 (36馬力相当)まで ラインアップ

高い暖房能力と すばやい暖房立ち 上がりを実現

外気温度-25℃でも 暖房運転可能

その他の特長

・施工性の緩和(配管長延長、室内外接続容量比の拡大)・NFC搭載 ほか

豊富な 除霜機能を搭載

最大1000型(36馬力相当)までラインアップ ラインアップ

寒さ知らず(冷暖切換型 寒冷地向け)「TNシリーズ]では、224~1000型をラインアップ。充実の製品ラインアップにより、大型オフィスビルや大型ホテル などに対応可能です。また、従来型と比べて単体ユニットの容量を拡大したことでコンパクトに設置することが可能で室外ユニット間の接続工事も不要です。

●寒さ知らず「TNシリーズ]ラインアップ

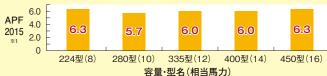
●※でがらす「ログン グ」フィングン														○・租める	ゴクセユーット
容量·型名 (相当馬力)	224 <u>型</u> (8)	280型 (10)	335型 (12)	400型 (14)	450型 (16)	500型 (18)	560型 (20)	615型 (22)	670型 (24)	730型 (26)	775型 (28)	850型 (30)	900型 (32)	950型 (34)	1000型 (36)
新型機 寒さ知らず	•	•	•	•	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[RAS-APOOTN]	単体ユニット				2台組み合わせ								3台組み合わせ		

省エネルギー法2015年度基準値・グリーン購入法基準値クリア 省エネ性能向上

高APF*1と高COP*2を実現

フレックスマルチ高効率シリーズの省エネ技術を踏襲したことで、 省エネルギー法2015年度基準値とグリーン購入法基準値をクリア。 設置面積は従来機と同等ながら、高APF*1と高COP*2を実現しました。

●各容量のAPF2015^{※1}



●各容量の冷暖平均COP^{※2}



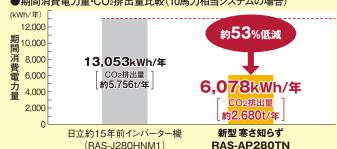
※1. JIS B 8616:2015に基づく通年エネルギー消費効率。数値が大きいほど省エネ性能が高いことを示します。

※2.JRA 4002:2016に基づく。

消費電力量を大幅に低減

送風機・熱交換器・圧縮機の性能向上や圧縮機制御の改良により、 年間の消費電力量を大幅に低減したと同時に、CO2の排出量も 大幅に低減。より環境負荷を抑えた製品としました。

●期間消費電力量·CO₂排出量比較(10馬力相当システムの場合)



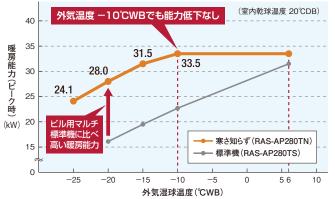
【試算条件】規格:JISB8616:2015 使用期間:冷房 5月23日~9月25日、暖房 10月19日~4月24日 地区:盛岡 建物用途:事務所 使用日数:週6日 使用時間:8:00~20:00 CO:排出係数 0.441kg-CO₂/kWh(電気事業低炭素社会協議会の2020年度実績[確報値]による。)

(注)期間消費電力量はJIS B 8616:2015に基づいた計算値であり、実際は地域やご使用条件により

高暖房能力 高い暖房能力とすばやい暖房立ち上がりを実現

寒さ知らずは低外気温でも高い暖房立上がり性能で、寒い冬の朝も快適な暖房環境を提供します。

●低外気温運転時の暖房能力(280型の場合、「標準モード」時*)



※本製品には、暖房能力をセーブして運転を行う「省エネモード」を備えています。「省エネモード」設定時の 仕様および設定方法については、技術資料をご確認ください。 ●暖房立上がり性能比較(外気温度 -10℃WB)



室内ユニット てんかせ4方向(RCI-GP140K3)×2台との組み合わせによる試験結果 【条件】室内吸込温度:20℃DB、外気温:-10℃DB 室内外配管長:7.5m測定場所:製造元の恒温試験室 (注)実使用時の立ち上がり時間は、熱負荷・選定機種・施工条件により異なります。

快適性向上 豊富な除霜機能を搭載

着霜量検出機能により除霜運転の頻度を低減

着霜量検出機能の向上により、着霜状態・着霜量の検出精度を高め、除霜運転に入る頻度を低減しました。除霜の間隔を最大で約330分*まで延長します。 さらに着霜量に応じて2つの除霜方式を自動で切り替え、暖房の快適性を損なわないよう、適切な除霜運転を行います。

※ 外気温度-14°CDB/-15°CWBでの最大連続運転時間。連続運転時間は、外気温度などの条件により異なります。



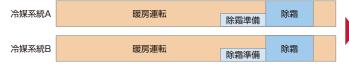


交互除霜機能で除霜タイミングをずらし、室温低下を抑制

H-LINK IIに接続された2つの冷媒系統のうち1つが除霜準備または除霜中の場合、除霜運転が終了するまでもう1つの冷媒系統は除霜運転を行わず、2つの冷媒系統が同時に除霜運転となることを防止します。

●交互除霜設定なし

同時に除霜に入る場合があり、除霜中に室温が低下するおそれもあります。 イメージ図



●交互除霜設定あり

同時に除霜に入ることがないため室温低下を抑制できます。

イメージ図



上記以外にも除霜機能が搭載されております。詳しくは、ビル用マルチエアコン総合カタログをご覧ください。

寒さ知らず[冷暖同時型]も新ラインアップ!(2023年1月発売予定)

製造元 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

©360°/1ピネス ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを

〈営業拠点〉

- ●北日本支社 (022)266-1321 北海道営業所 050-3142-0621
- ●中 部 支 社 050-3144-9820 北陸営業所 (076)429-4051
- ●西日本支社 050-3181-8201

●関東支社 050-3154-3967

- ●九州支社 050-3142-0629
- 中国支店(082)240-6152 四国営業所(087)833-8701

■製品の色は印刷されたものですから実際の塗装色とは若干異なります。

このチラシに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

信用と行きとどいたサービスの当社へ

制作: 2022年10月 **SR-581**